

2025年3月 高岡ケーブルネットワーク番組審議会

1. 開催日時 2025年3月21日(金) 午前10時30分～11時30分
2. 場所 高岡ケーブルネットワーク2階会議室
3. 出席委員(敬称略)

狩野 達郎(高岡商工会議所青年部 令和6年度直前会長)

川尻 光浩(末広開発株式会社 専務取締役)

清都 勢憲(戸出地区未来創造異脳種会議「戸出によっといで」事務局長)

後藤 亜季(高岡法科大学法学部講師)

佐藤 順(高岡市地域おこし協力隊)

芹山 奈緒樹(高岡市未来政策部 広報発信課 課長)

※村上 委千子 委員は欠席

高岡ケーブルネットワーク出席者

山口 伸一 代表取締役社長

藤森 康志 専務取締役

岸 哲也 執行役員制作部長

鶴瀬 春樹 制作部 制作課 課長(事務局)

坂本 惇治 制作部 制作課 課長

議事

1. 2024年10月～2025年3月までの番組制作について

【事前視聴番組】

- ・つながるローカル「伝統工芸に新たな息吹を」
- ・富山かがやき物語「母のふるさとに賑わいを」
- ・高岡歴史探訪「万葉なう」
- ・高岡-i 特集「目指すはラグビーU19 高校日本代表宮川侑大選手」

2. 今後の番組制作について

- ・9チャンネル番組編成の変更
- ・高岡歴史探訪「万葉なう」レギュラー放送
- ・Do you know エネル原人兄弟番組 市内グルメ情報企画「エネル飯(めし)」
- ・高岡御車山祭中継・伏木曳山祭中継
- ・高岡市長選挙開票速報

委員からの主な意見

1. つながるローカル「伝統工芸に新たな息吹を」

- ・ものづくりの世界に若者が挑戦する姿を紹介していたので、伝統産業業界のイメージ向上につながる番組だったと思う。

- ・若い女性の職人が活躍している姿を見られたのが良かった。続編も見たい。
- ・番組冒頭の溶かされた金属を流し込む画に引き込まれた。
- ・職人が作ったカヌレやカボチャを、どのような客が購入するのか見てみたい。どこで手に入るのかも知りたい。
- ・番組で取り上げられていたような伝統産業の分野で、若い職人が活躍している現場をもっと取材してほしい。

2. 富山かがやき物語「母のふるさとに賑わいを」

- ・母や伏木で被災した人のために、店を出したことに対して勇気が出た。
- ・店を通して人と人とのつながり、高齢者と若者のコミュニケーションにつながる期待が感じられる番組だった。
- ・インタビューされていた人が、近所にいて話題になった。ケーブルテレビらしい地元密着の取材を続けてほしい。

3. 高岡歴史探訪「万葉なう」

- ・新谷秀夫学芸課長の解説が楽しく分かりやすかった
- ・再現ドラマによって万葉集が身近に感じられて良かった。
- ・全国の人に見てもらえるように、さらに発信の取り組みを続けてほしい。

4. 高岡-i 特集「目指すはラグビーU19 高校日本代表宮川侑大選手」

- ・若者が一生懸命に取り組む様子にエネルギーをもらった。応援し続けたいと思った。
- ・ラグビー部が7校合同チームということを知り、高校部活動の現状を認識することができた。他の高校の部活動をもっと紹介してほしい。
- ・日本代表を目指す人を紹介し、若い人にもっと見てもらえたら良い。
- ・両親のインタビューも聞いてみたかった。

5. 9チャンネル番組編成の変更

- ・交通情報・河川カメラの放送が、雪や梅雨の時期に助かる。引き続きタイムリーな情報の放送をお願いしたい。
- ・子ども向け番組の放送時間帯について、反響を今後検証してほしい。親子で楽しめる番組も検討してほしい。

6. その他

- ・壮観劇場シリーズ「梵鐘 癒しの響き」や、高岡御車山祭、伏木曳山祭、万葉なう など高岡を紹介する番組を、全国にもっと発信してほしい。市と連携して全国に高岡をPRする番組に取り組んでほしい。
- ・歴史都市高岡ふしぎ帖を毎回楽しみにしている。戸出・伏木・福岡地域の話も見たい。
- ・「エネ飯」は、県外出身者として放送が楽しみ。
- ・放送後に視聴者からの反響や意見をいただけるように工夫してほしい。 (了)